

00:41:42 Shingo Satsutani: Evaluation form:  
<https://forms.gle/UcG61SMhAWSSWv8D7>

01:07:45 Noriko Divers: Could you create something like Japan Bowl, speech contest or something to showcase students' talent? Something that students can prove their skills to the Japanese community. Then students might want to continue learning.

01:13:26 Yoshiko Saito-Abbott:  
[https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunka\\_gyosei/shokan\\_horei/other/suishin\\_houritsu/pdf/r1418257\\_01.pdf](https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunka_gyosei/shokan_horei/other/suishin_houritsu/pdf/r1418257_01.pdf)

01:13:34 Junko Mori:  
[https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunka\\_gyosei/shokan\\_horei/other/suishin\\_houritsu/pdf/r1418257\\_01.pdf](https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunka_gyosei/shokan_horei/other/suishin_houritsu/pdf/r1418257_01.pdf)

01:27:51 Asako Hayashi-Takakura: The Seal of Biliteracy が大学の入試に有利とか大学での外国語必修が免除されている例があったら教えてください。

01:34:05 Asako Hayashi-Takakura: 大江参事官に質問ですが、日本国籍を持っていない子供でも補習校で教科書を無償で配布してもらえるようになる可能性はありますか。また現状では補習校に通っていなくても日本国籍を持っている子供は領事館で教科書を受け取れますが、将来的にアメリカの公立学校（イマージョンプログラム）にも無償で配布していただける可能性はあるのでしょうか。

01:34:17 Shingo Satsutani: Seal of Biliteracy は AP 同様に大学での単位が取得できるようになっています。

01:35:26 Junko Mori: Seal of Biliteracy については、大学によって認定の状況が違うというのが私の理解ですが。。。

01:36:02 Asako Hayashi-Takakura: どの州でも大学の単位になりますか。カリフォルニアではまだあまり認定している大学がないような気がしますが、.

01:36:47 Kazumi Yamashita-Iverson: Hayashi-Takakura 先生、州によってガイドラインが違うと思います。イリノイ州の州立大学は単位として認定されるということです。多くの州では大学ごとの判断になるようです。

01:37:00 Junko Mori: 州によっては、まだ Seal of Biliteracy 自体が設立していないところもあると思います。

01:37:17 Shingo Satsutani: Seal of Biliteracy が State Mandate になってる場合は少なくともその週の州立大学などは単位数はまちまちですが単位を与えなくてはいけない、というようになってるはずです。

01:37:20 Kazumi Yamashita-Iverson: <https://sealofbiliteracy.org/index.php>

01:37:38 Kazumi Yamashita-Iverson: 現在、認められている州の地図が更新されています。

01:37:49 Asako Hayashi-Takakura: ありがとうございます。

01:41:04 Kazumi Yamashita-Iverson: Seal of Biliteracy が承認されている州の地図というのが正確ですね。各州の Seal of Biliteracy website へのリンクがあると思います。

01:44:32 Asako Hayashi-Takakura: もし参加者の先生の勤務校で Seal of Biliteracy を単位として認めているところがあれば、お話が伺いたいです。また就職に有利になる事例などもあれば、お聞きしたいです。（もし後で Q&A の時間があれば）

01:44:55 Chiaki Johnson: 高井さん、企業文化や日本の思考文化についての言及ありがとうございました。日本文化を教えたいとずっと思っていますが、教員が文化を理解できるような教材、また、学生が文化を理解できるような教材などがなかなか見つけられずに困っています。例えば、5分前行動などは教えやすい概念ですが、企業文化というものは、企業での働いた経験のない教員はなかなか実際には教えるのが難しいです。

01:47:55 Junko Mori: From Hiroyuki Takai:  
良く分かります。その意味では企業の駐在員がもっと日本語き教育現場に参画するのが必要かと思います。商工会とかと連携するのがいいのではないのでしょうか。私もワシントン時代によく大学に行って教えてました。

01:48:52 Chiaki Johnson: なるほど。連携した力は大切ですね。ありがとうございました。

01:49:52 Yoko Miwa: 勤務地の近隣の商工会などからのご協力・お話をいただける機会について：オレゴンでは続いており感謝の限りです

01:53:28 Mieko Kawai: 教材の一例ですが・・・「ロールプレイで学ぶビジネス日本語」（2012 スリーエーネットワーク）などは、グローバル企業でのケーススタディなどを元に作られていますので、一考の価値はあるかもしれません。今お話されている misunderstanding のケースなどが入っています。

01:55:02 Chiaki Johnson: 「ロールプレイで学ぶビジネス日本語」 (2012 スリーエーネットワーク) のおすすめ、ありがとうございました。チェックしてみます。

01:59:57 Noriko Divers: I agree with Douglas sensei, I did a unit on Cultural analysis with my Japanese 3 & 4 class. We talked about Obon. We compared and contrasted with Mexican Dia de los Muertos. We learned a lot

02:05:55 Junko Mori: Evaluation form:  
<https://forms.gle/UcG61SMhAWSSWv8D7>